

## ■ 会員 Now

# ユーラスの挑戦

## —創業から新たな発展—

株式会社ユーラスエナジー ジャパン事業開発第二部 高島 哲

### 攻めと守りの調和

ユーラスエナジーホールディングスは東京電力と豊田通商の共同出資による風力発電事業会社であり、社名のユーラスはギリシャ神話に登場する「東の風の神 (Eurus)」に由来するものです。

総合商社として培ってきた世界的ネットワークやデベロッパーとしての積極性とユーティリティとして培ってきたエネルギー分野における高いノウハウや技術力が巧みに融合して戦略的シナジー効果が発揮されています。ユーラスが発足した当初は攻めが得意な総合商社と守りが得意な縁力会社が上手くやっていたのかと言う心配もありましたが、得意分野が全く異なる事が幸いして、お互いの得意分野を生かして、根がて分野を補完しあう事により調和のとれた風力発電事業の開発・運営ができるようになったと言えます。

### 総合新エネルギー事業者を目指して

「グリーンエネルギーの普及・拡大を通じ地球環境保全の一翼を担う」と言う企業理念の下、地球温暖化の主要因と目される二酸化炭素を排出しない新エネルギーによる電力を供給する我々の社会的使命を自覚し、従来特化していた風力に加えて太陽光の事業展開も加えて自てゆく所存です。

### 沿革

- 1986年 10月 トーメングループの電力事業としてスタート
- 1987年 6月 米国カリフォルニアで風力発電所 操業開始
- 1993年 3月 イギリス ウェールズ風力発電所 操業開始
- 1996年 イタリア南部風力発電所 操業開始
- 1998年 スペイン風力発電所 操業開始
- 1999年 11月 苫前グリーンヒルウィンドパーク操業開始  
(国内初のプロジェクト完工)
- 2001年 11月 トーメンパワーホールディングスを設立
- 2002年 10月 ユーラスエナジーホールディングスに社名を変更  
(東京電力が資本参加)
- 2008年 5月 当社グループ初の太陽光発電事業を韓国で開始
- 2010年 4月現在 国内 19 箇所 451,060kW  
海外 11 箇所 1,452,194kW



# ユーラスエナジーグループの風力発電事業



2010年7月現在

